

1 乳用牛

(1) 飼養戸数・頭数

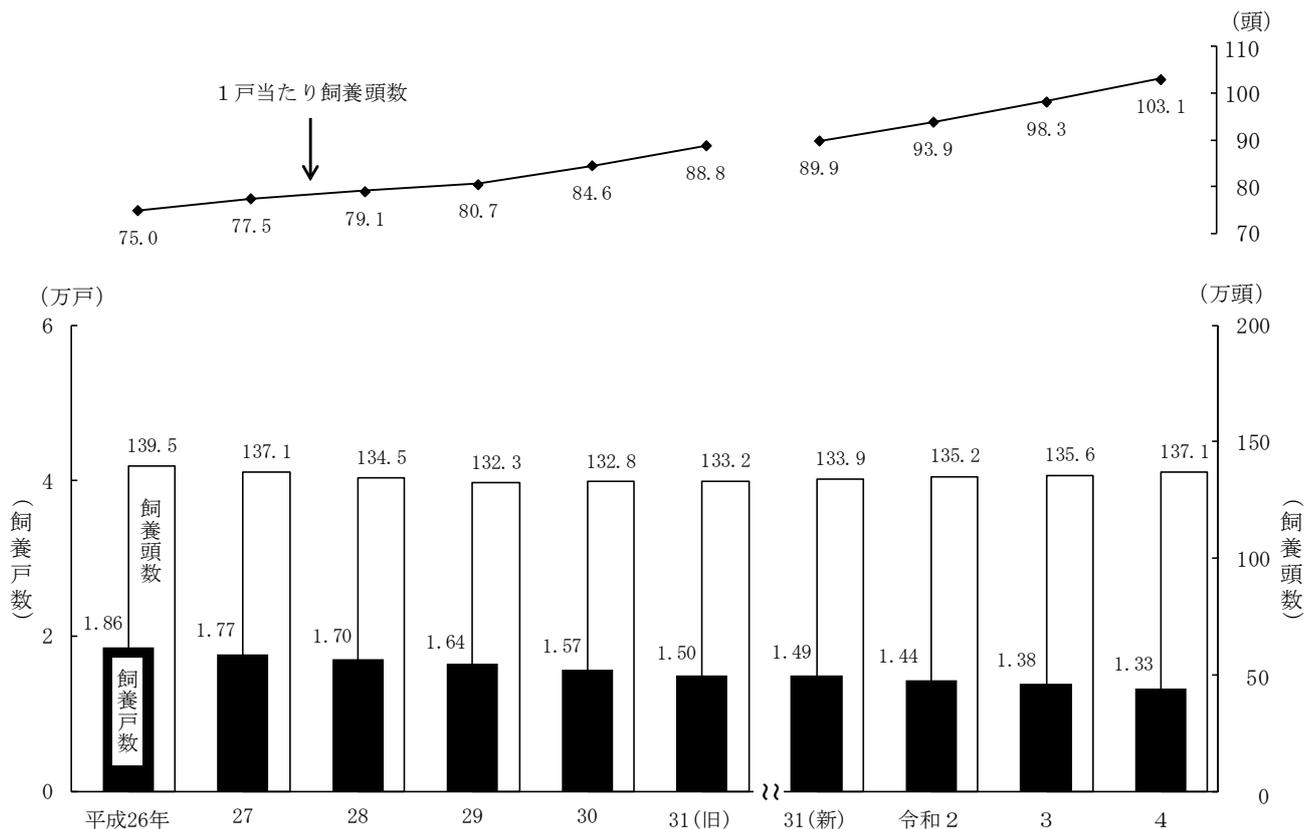
令和4年2月1日現在（以下「令和4年」という。）の乳用牛の全国の飼養戸数は1万3,300戸で、前年に比べ500戸（3.6%）減少した。

飼養頭数は137万1,000頭で、前年に比べ1万5,000頭（1.1%）増加した。

飼養頭数の内訳をみると、経産牛は86万1,700頭で、前年に比べ1万2,400頭（1.5%）増加した。また、未經産牛は50万9,500頭で、前年に比べ3,000頭（0.6%）増加した。

なお、1戸当たり飼養頭数は103.1頭となった。

図1 乳用牛の飼養戸数・頭数の推移



注：1 令和2年以降は、牛個体識別全国データベース等の行政記録情報及び関係統計を用いて集計した加工統計である（以下の図において同じ。）。また、平成31年(新)は、牛個体識別全国データベース等の行政記録情報及び関係統計を用いた令和2年と同様の集計方法により作成した参考値である（以下図4において同じ。）。
2 平成26年から平成31年(旧)までは、畜産統計調査である（以下図4において同じ。）。

表1 乳用牛の飼養戸数・頭数

区分	飼養戸数	飼 養 頭 数					1戸当たり飼養頭数
		計	経 産 牛			未經産牛	
			小 計	搾乳牛	乾乳牛		
実 数	戸	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	頭
令和3年	13,800	1,356.0	849.3	726.0	123.3	506.5	98.3
4	13,300	1,371.0	861.7	736.5	125.2	509.5	103.1
対前年比 (%)							
4 / 3	96.4	101.1	101.5	101.4	101.5	100.6	1) 4.8
構 成 比 (%)							
令和3年	-	100.0	62.6	53.5	9.1	37.4	-
4	-	100.0	62.9	53.7	9.1	37.2	-

注： 数値については、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある（四捨五入の方法については、「利用者のために」参照。以下同じ。）。

1) は対前年差である。

(2) 全国農業地域別飼養戸数・頭数

全国農業地域別にみると、乳用牛の飼養戸数は、前年に比べ沖縄で増加したが、これ以外の地域では減少した。

飼養頭数は、前年に比べ北海道、関東・東山及び中国で増加したほか、北陸及び四国で前年並みとなったが、これら以外の地域では減少した。

なお、地域別の飼養頭数割合は、北海道が全国の約6割を占めている。

図2 乳用牛の全国農業地域別飼養戸数・頭数

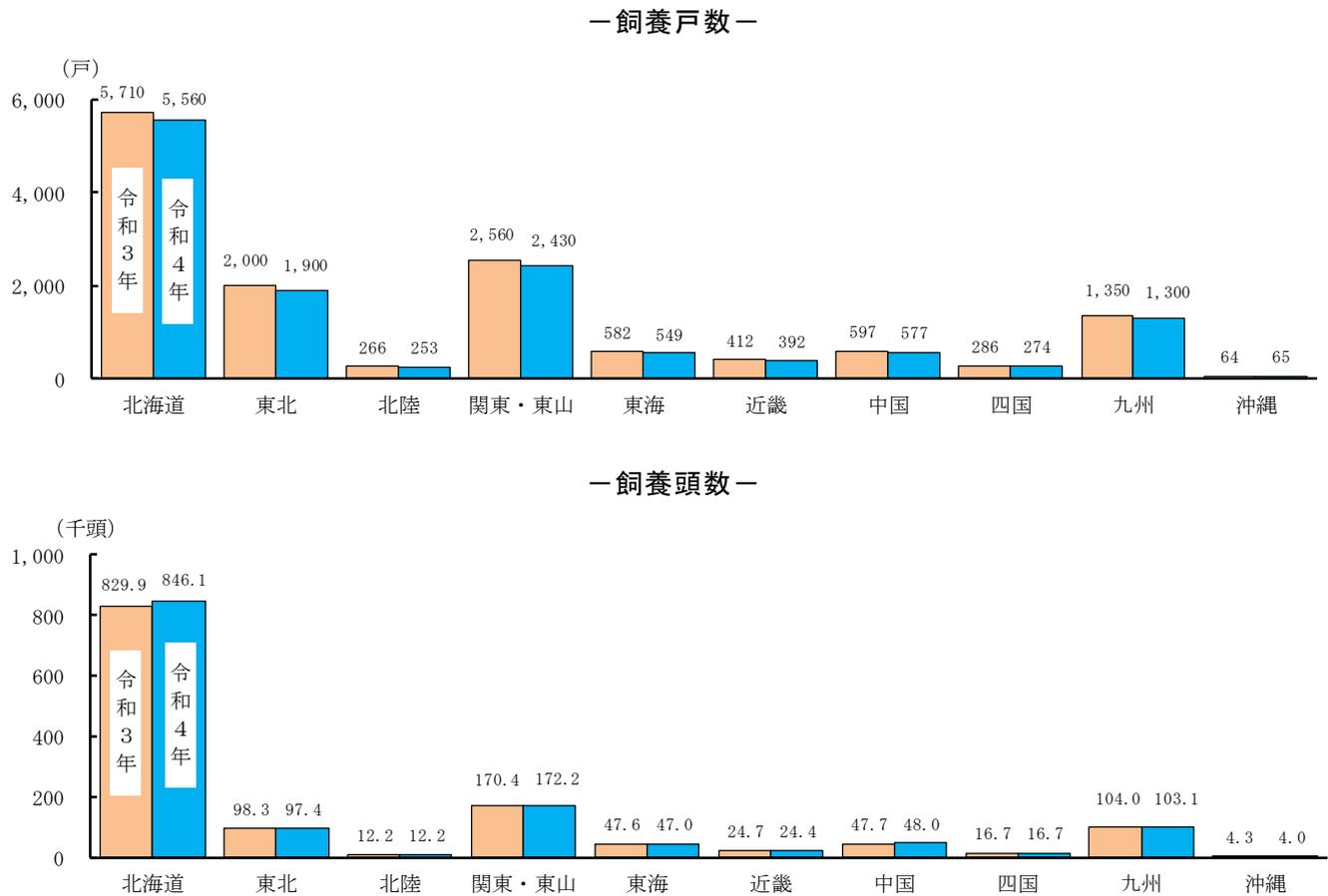


表2 乳用牛の全国農業地域別飼養戸数・頭数

区分	単位	全国	北海道	東北	北陸	関東・東山	東海	近畿	中国	四国	九州	沖縄	
飼養戸数													
実数	令和3年	戸	13,800	5,710	2,000	266	2,560	582	412	597	286	1,350	64
	4	戸	13,300	5,560	1,900	253	2,430	549	392	577	274	1,300	65
対前年比	4/3	%	96.4	97.4	95.0	95.1	94.9	94.3	95.1	96.6	95.8	96.3	101.6
全国割合	令和3年	%	100.0	41.4	14.5	1.9	18.6	4.2	3.0	4.3	2.1	9.8	0.5
	4	%	100.0	41.8	14.3	1.9	18.3	4.1	2.9	4.3	2.1	9.8	0.5
飼養頭数													
実数	令和3年	千頭	1,356.0	829.9	98.3	12.2	170.4	47.6	24.7	47.7	16.7	104.0	4.3
	4	千頭	1,371.0	846.1	97.4	12.2	172.2	47.0	24.4	48.0	16.7	103.1	4.0
対前年比	4/3	%	101.1	102.0	99.1	100.0	101.1	98.7	98.8	100.6	100.0	99.1	93.7
全国割合	令和3年	%	100.0	61.2	7.2	0.9	12.6	3.5	1.8	3.5	1.2	7.7	0.3
	4	%	100.0	61.7	7.1	0.9	12.6	3.4	1.8	3.5	1.2	7.5	0.3

注：沖縄の飼養頭数の対前年比は、小数第2位までの実数をもとに算出している。

(3) 成畜飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

成畜飼養頭数規模別にみると、飼養戸数は、前年に比べ「100～199頭」及び「200頭以上」の階層で増加したが、これら以外の階層で減少した。

飼養頭数は、前年に比べ「100～199頭」及び「200頭以上」の階層で増加したほか、「1～19頭」の階層で前年並みとなったが、これら以外の階層では減少した。

なお、成畜飼養頭数規模別の飼養頭数割合は、「100～199頭」及び「200頭以上」の階層で全体の約5割を占めている。

図3 乳用牛の成畜飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

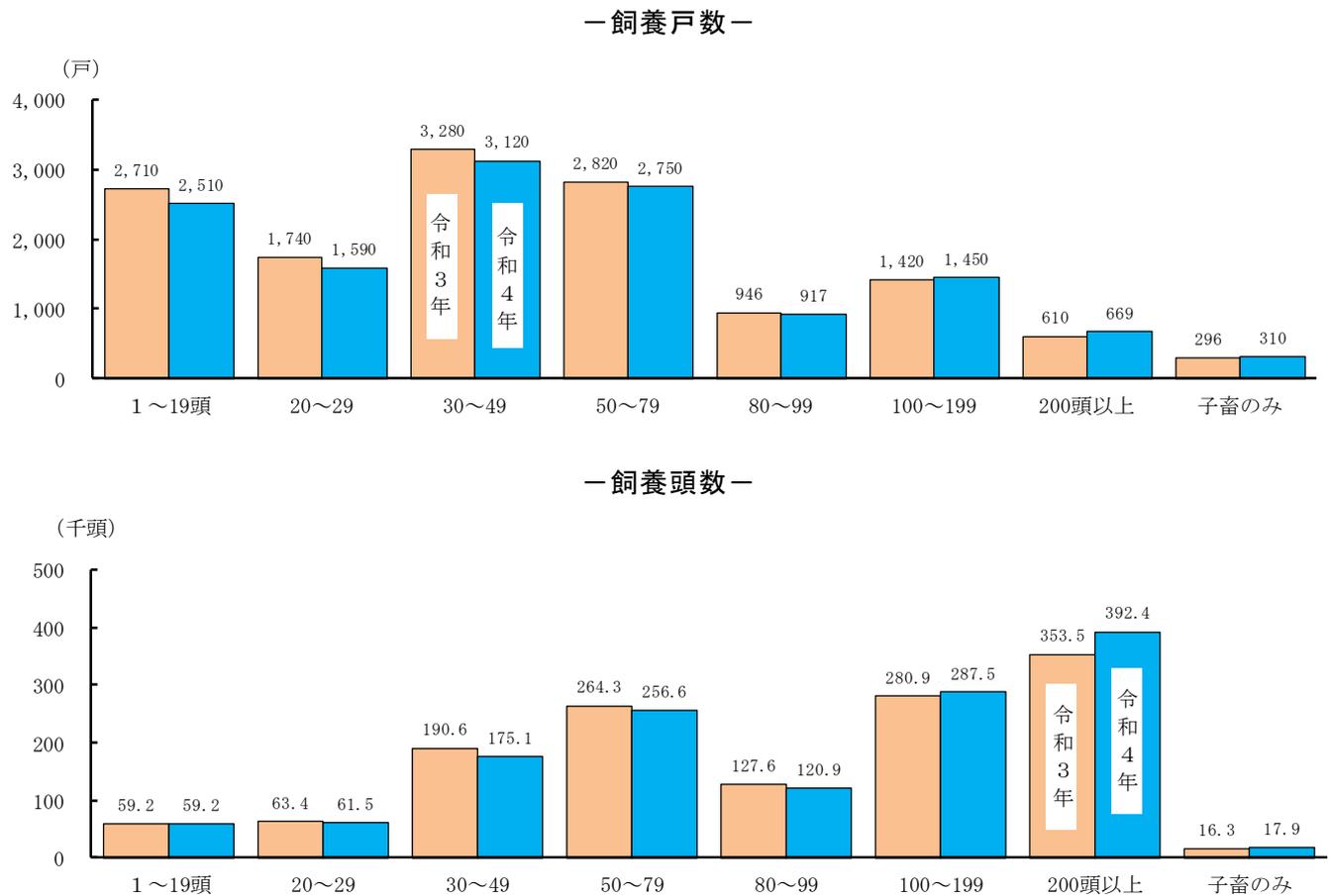


表3 乳用牛の成畜飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

区分	単位	計	成畜飼養頭数規模										子畜のみ	
			小計	1～19頭	20～29	30～49	50～79	80～99	100～199	200頭以上	300頭以上			
飼養戸数														
実数 令和3年	戸	13,800	13,500	2,710	1,740	3,280	2,820	946	1,420	610	316	296		
4	〃	13,300	13,000	2,510	1,590	3,120	2,750	917	1,450	669	348	310		
対前年比 4/3	%	96.4	96.3	92.6	91.4	95.1	97.5	96.9	102.1	109.7	110.1	104.7		
構成比 令和3年	〃	100.0	97.8	19.6	12.6	23.8	20.4	6.9	10.3	4.4	2.3	2.1		
4	〃	100.0	97.7	18.9	12.0	23.5	20.7	6.9	10.9	5.0	2.6	2.3		
飼養頭数														
実数 令和3年	千頭	1,356.0	1,339.0	59.2	63.4	190.6	264.3	127.6	280.9	353.5	254.0	16.3		
4	〃	1,371.0	1,353.0	59.2	61.5	175.1	256.6	120.9	287.5	392.4	281.1	17.9		
対前年比 4/3	%	101.1	101.0	100.0	97.0	91.9	97.1	94.7	102.3	111.0	110.7	109.8		
構成比 令和3年	〃	100.0	98.7	4.4	4.7	14.1	19.5	9.4	20.7	26.1	18.7	1.2		
4	〃	100.0	98.7	4.3	4.5	12.8	18.7	8.8	21.0	28.6	20.5	1.3		

注：飼養頭数は、飼養者が飼養している全ての乳用牛（成畜及び子畜）の頭数である。

2 肉用牛

(1) 飼養戸数・頭数

令和4年の肉用牛の全国の飼養戸数は4万400戸で、前年に比べ1,700戸（4.0%）減少した。

飼養頭数は261万4,000頭で、前年に比べ9,000頭（0.3%）増加した。

飼養頭数の内訳をみると、肉用種は181万2,000頭で、前年に比べ1万7,000頭（0.9%）減少した。このうち、子取り用めす牛は63万6,800頭で、前年に比べ4,000頭（0.6%）増加し、肥育用牛は79万8,300頭で、前年に比べ1,100頭（0.1%）減少した。

また、乳用種は80万2,200頭で、前年に比べ2万6,400頭（3.4%）増加した。このうち、ホルスタイン種他は24万6,900頭で、前年に比べ3,100頭（1.2%）減少し、交雑種は55万5,300頭で、前年に比べ2万9,600頭（5.6%）増加した。

なお、1戸当たり飼養頭数は64.7頭となった。

図4 肉用牛の飼養戸数・頭数の推移

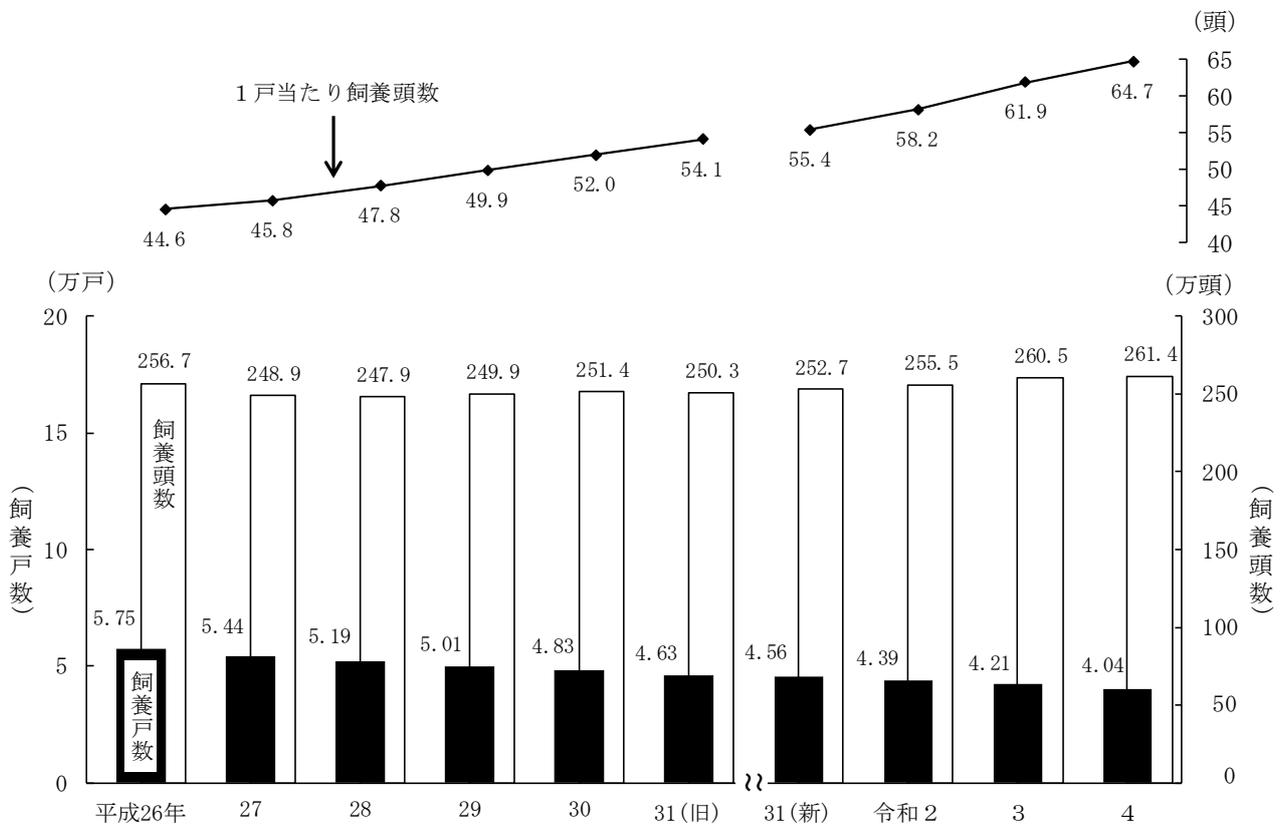


表4 肉用牛の飼養戸数・頭数

区分	飼養戸数	飼 養 頭 数							1戸当たり飼養頭数	
		計	肉用種			乳用種				
			子取り用めす牛	肥育用牛	小計	ホルスタイン種他	交雑種			
実数	戸	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	頭
令和3年	42,100	2,605.0	1,829.0	632.8	799.4	775.8	250.0	525.7	61.9	
4	40,400	2,614.0	1,812.0	636.8	798.3	802.2	246.9	555.3	64.7	
対前年比 (%)										
4 / 3	96.0	100.3	99.1	100.6	99.9	103.4	98.8	105.6	1)	2.8
構成比 (%)										
令和3年	-	100.0	70.2	24.3	30.7	29.8	9.6	20.2	-	
4	-	100.0	69.3	24.4	30.5	30.7	9.4	21.2	-	

注：1) は対前年差である。

(2) 全国農業地域別飼養戸数・頭数

全国農業地域別にみると、肉用牛の飼養戸数は、前年に比べ全ての地域で減少した。

飼養頭数は、前年に比べ東北、北陸、九州及び沖縄で減少したが、これら以外の地域では増加した。

なお、地域別の飼養頭数割合は、九州が全国の約4割を占めている。

図5 肉用牛の全国農業地域別飼養戸数・頭数

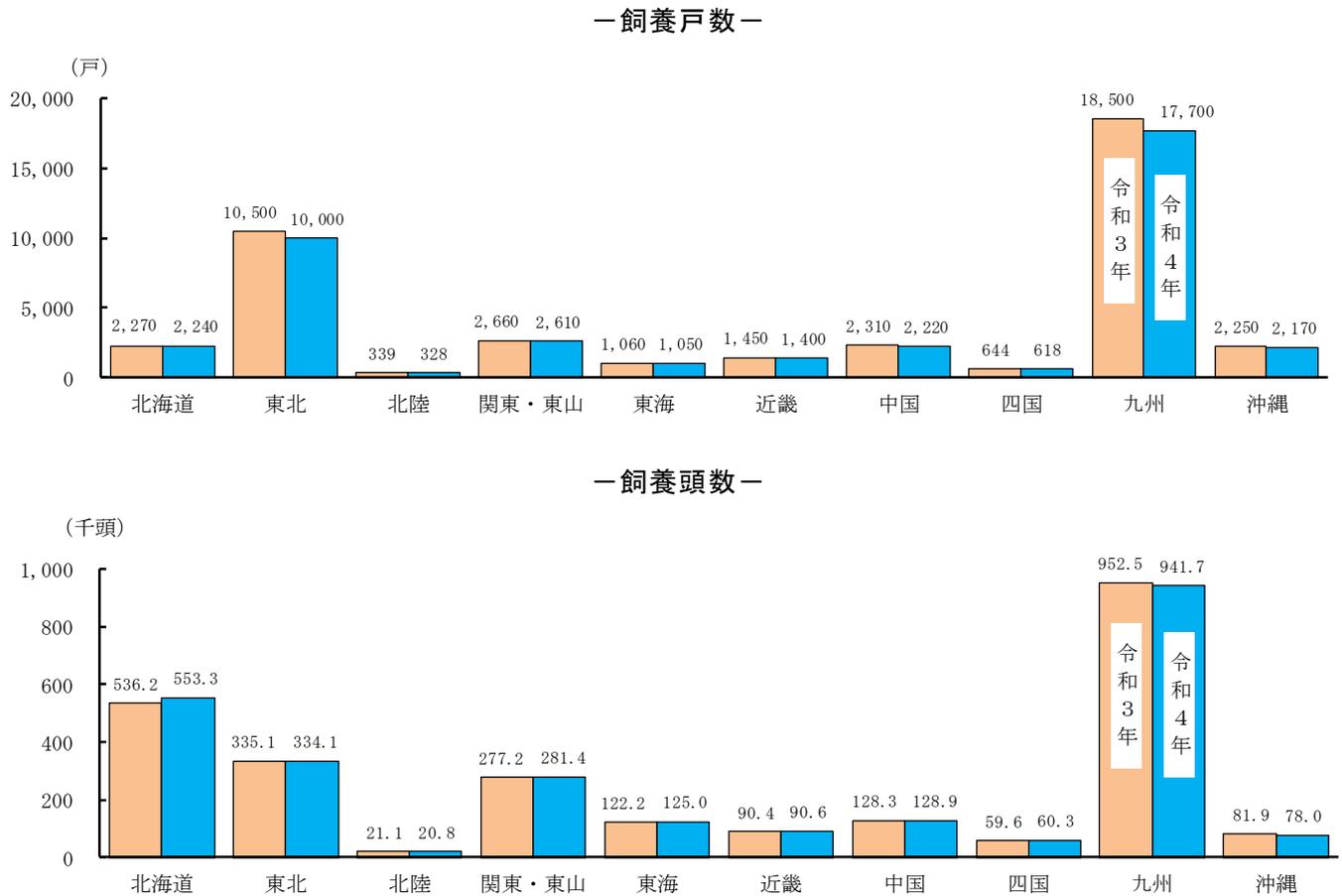


表5 肉用牛の全国農業地域別飼養戸数・頭数

区分	単位	全国	北海道	東北	北陸	関東・東山	東海	近畿	中国	四国	九州	沖縄	
飼養戸数	実数 令和3年	戸	42,100	2,270	10,500	339	2,660	1,060	1,450	2,310	644	18,500	2,250
	4	戸	40,400	2,240	10,000	328	2,610	1,050	1,400	2,220	618	17,700	2,170
対前年比	4/3	%	96.0	98.7	95.2	96.8	98.1	99.1	96.6	96.1	96.0	95.7	96.4
全国割合	令和3年	戸	100.0	5.4	24.9	0.8	6.3	2.5	3.4	5.5	1.5	43.9	5.3
	4	戸	100.0	5.5	24.8	0.8	6.5	2.6	3.5	5.5	1.5	43.8	5.4
飼養頭数	実数 令和3年	千頭	2,605.0	536.2	335.1	21.1	277.2	122.2	90.4	128.3	59.6	952.5	81.9
	4	千頭	2,614.0	553.3	334.1	20.8	281.4	125.0	90.6	128.9	60.3	941.7	78.0
対前年比	4/3	%	100.3	103.2	99.7	98.6	101.5	102.3	100.2	100.5	101.2	98.9	95.2
全国割合	令和3年	千頭	100.0	20.6	12.9	0.8	10.6	4.7	3.5	4.9	2.3	36.6	3.1
	4	千頭	100.0	21.2	12.8	0.8	10.8	4.8	3.5	4.9	2.3	36.0	3.0

(3) 総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

ア 総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

総飼養頭数規模別にみると、飼養戸数は、前年に比べ「100～199頭」、「200～499頭」及び「500頭以上」の階層で増加したが、これら以外の階層で減少した。

飼養頭数は、前年に比べ「500頭以上」の階層で増加したが、これ以外の階層では減少した。

なお、総飼養頭数規模別の飼養頭数割合は、「500頭以上」の階層が全体の約4割を占めている。

図6 肉用牛の総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

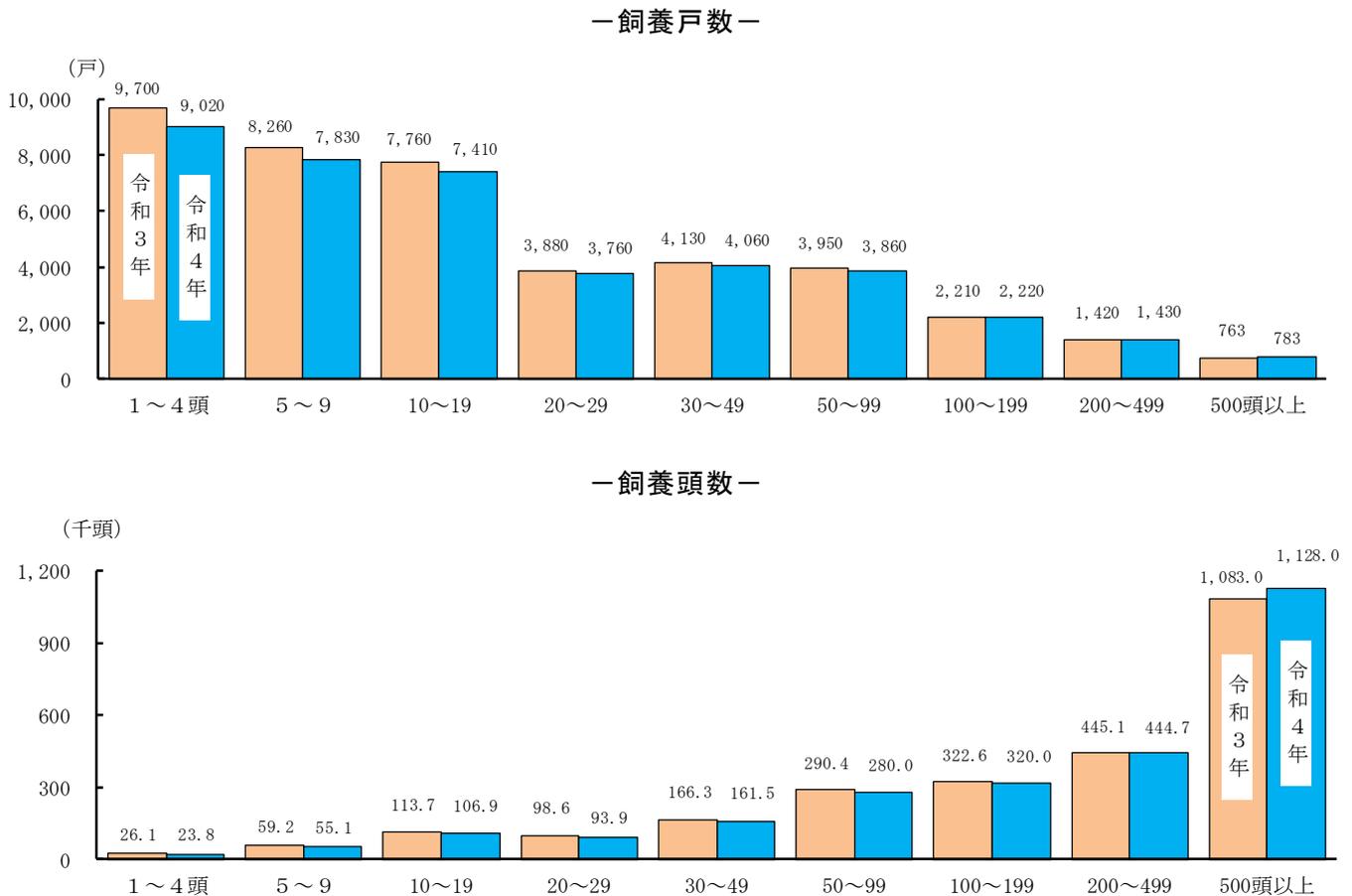


表6 肉用牛の総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

区分	単位	総飼養頭数規模										
		計	1～4頭	5～9	10～19	20～29	30～49	50～99	100～199	200～499	500頭以上	
飼養戸数	実数 令和3年	戸	42,100	9,700	8,260	7,760	3,880	4,130	3,950	2,210	1,420	763
	4	戸	40,400	9,020	7,830	7,410	3,760	4,060	3,860	2,220	1,430	783
	対前年比 4/3	%	96.0	93.0	94.8	95.5	96.9	98.3	97.7	100.5	100.7	102.6
	構成比 令和3年	%	100.0	23.0	19.6	18.4	9.2	9.8	9.4	5.2	3.4	1.8
4	%	100.0	22.3	19.4	18.3	9.3	10.0	9.6	5.5	3.5	1.9	
飼養頭数	実数 令和3年	千頭	2,605.0	26.1	59.2	113.7	98.6	166.3	290.4	322.6	445.1	1,083.0
	4	千頭	2,614.0	23.8	55.1	106.9	93.9	161.5	280.0	320.0	444.7	1,128.0
	対前年比 4/3	%	100.3	91.2	93.1	94.0	95.2	97.1	96.4	99.2	99.9	104.2
	構成比 令和3年	%	100.0	1.0	2.3	4.4	3.8	6.4	11.1	12.4	17.1	41.6
4	%	100.0	0.9	2.1	4.1	3.6	6.2	10.7	12.2	17.0	43.2	

イ 肉用種の目的別飼養頭数別飼養戸数

(ア) 子取り用めす牛

肉用種の子取り用めす牛を飼養している戸数は3万5,500戸で、肉用牛飼養戸数の87.9%となっている。

飼養頭数規模別にみると、前年に比べ「20～49頭」、「50～99頭」及び「100頭以上」の階層で増加したが、これら以外の階層では減少した。

なお、肉用種の子取り用めす牛を飼養している戸数は、「1～4頭」の階層の割合が最も大きい。

表7 子取り用めす牛飼養頭数規模別の飼養戸数

区分	単位	肉用牛の飼養戸数	子取り用めす牛飼養頭数規模							子取り用めす牛なし
			計	1～4頭	5～9	10～19	20～49	50～99	100頭以上	
実数 令和3年	戸	42,100	36,900	14,500	8,330	6,670	5,460	1,470	549	5,130
4	〃	40,400	35,500	13,400	7,960	6,520	5,510	1,520	583	4,850
対前年比 4/3	%	96.0	96.2	92.4	95.6	97.8	100.9	103.4	106.2	94.5
構成比 令和3年	〃	100.0	87.6	34.4	19.8	15.8	13.0	3.5	1.3	12.2
4	〃	100.0	87.9	33.2	19.7	16.1	13.6	3.8	1.4	12.0

注：この統計表の子取り用めす牛飼養頭数規模は、牛個体識別全国データベースにおいて出産経験のある肉用種めすの頭数を階層として区分したものである。

(イ) 肥育用牛

肉用種の肥育用牛を飼養している戸数は6,660戸で、肉用牛飼養戸数の16.5%となっている。

飼養頭数規模別にみると、前年に比べ「100～199頭」、「200～499頭」及び「500頭以上」の階層で増加したほか、「10～19頭」の階層で前年並みとなったが、これら以外の階層では減少した。

なお、肉用種の肥育用牛を飼養している戸数は、「1～9頭」の階層の割合が最も大きい。

表8 肉用種の肥育用牛飼養頭数規模別の飼養戸数

区分	単位	肉用牛の飼養戸数	肥育用牛飼養頭数規模									肥育用牛なし
			計	1～9頭	10～19	20～29	30～49	50～99	100～199	200～499	500頭以上	
実数 令和3年	戸	42,100	6,790	3,550	660	435	537	692	515	285	114	35,300
4	〃	40,400	6,660	3,470	660	399	530	651	529	294	129	33,700
対前年比 4/3	%	96.0	98.1	97.7	100.0	91.7	98.7	94.1	102.7	103.2	113.2	95.5
構成比 令和3年	〃	100.0	16.1	8.4	1.6	1.0	1.3	1.6	1.2	0.7	0.3	83.8
4	〃	100.0	16.5	8.6	1.6	1.0	1.3	1.6	1.3	0.7	0.3	83.4

注：この統計表の肉用種の肥育用牛飼養頭数規模は、牛個体識別全国データベースにおいて1歳以上の肉用種おすの頭数を階層として区分したものである。

ウ 乳用種の飼養頭数規模別飼養戸数

肉用の乳用種を飼養している戸数は4,270戸で、肉用牛飼養戸数の10.6%となっている。

飼養頭数規模別にみると、前年に比べ「5～19頭」、「100～199頭」、「200～499頭」及び「500頭以上」の階層で増加したが、これら以外の階層では減少した。

なお、肉用の乳用種を使用している戸数は、「1～4頭」の階層の割合が最も大きい。

表9 乳用種飼養頭数規模別の飼養戸数

区 分	単位	肉用牛の飼養戸数	乳 用 種 飼 養 頭 数 規 模									乳用種なし	
			計	1～4頭	5～19	20～29	30～49	50～99	100～199	200～499	500頭以上		
実 数	令和3年	戸	42,100	4,390	1,730	767	187	200	308	386	442	364	37,700
	4	"	40,400	4,270	1,660	772	165	182	287	389	446	370	36,100
対前年比 (%)	4/3	%	96.0	97.3	96.0	100.7	88.2	91.0	93.2	100.8	100.9	101.6	95.8
構 成 比 (%)	令和3年	"	100.0	10.4	4.1	1.8	0.4	0.5	0.7	0.9	1.0	0.9	89.5
	4	"	100.0	10.6	4.1	1.9	0.4	0.5	0.7	1.0	1.1	0.9	89.4

3 豚

(1) 飼養戸数・頭数

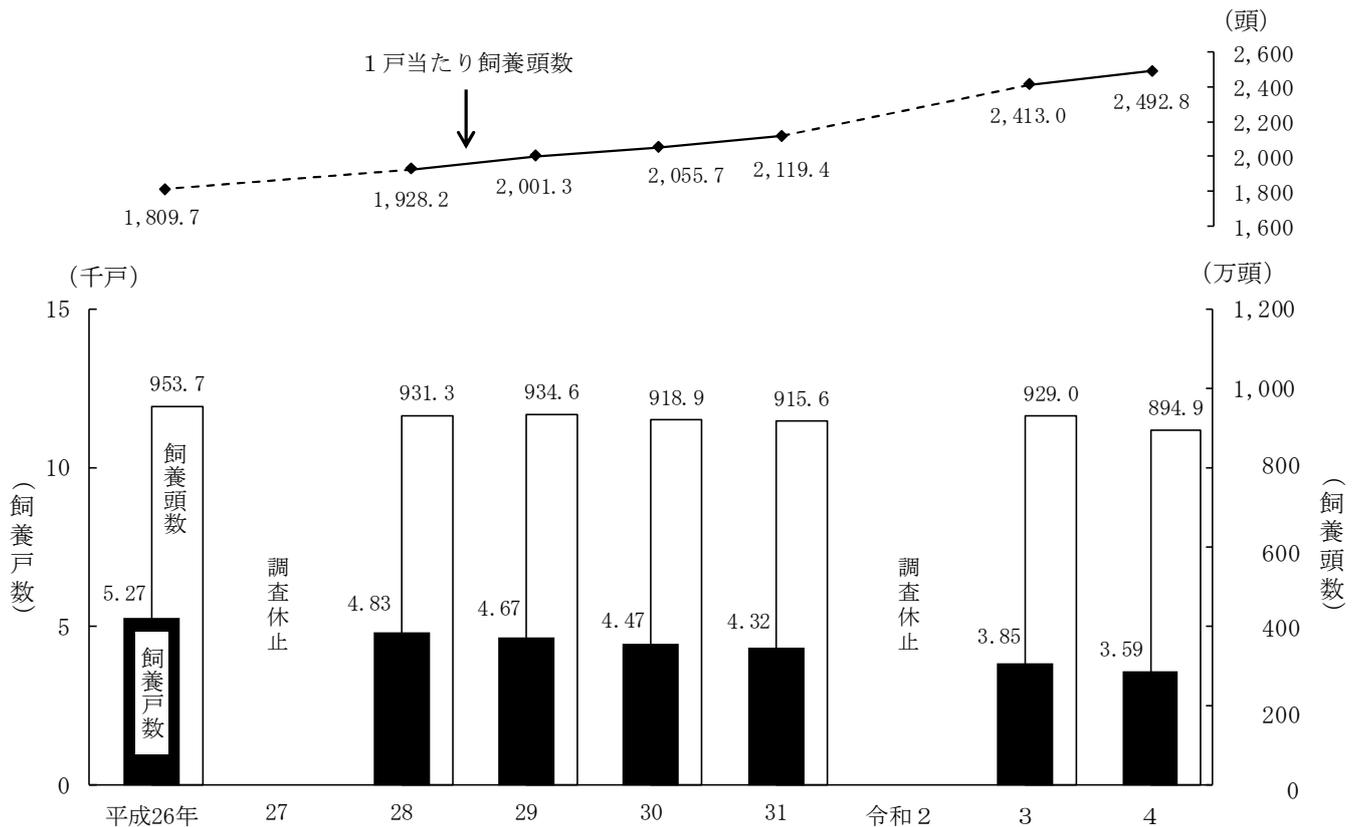
令和4年の全国の豚の飼養戸数は3,590戸で、前年に比べ260戸(6.8%)減少した。

飼養頭数は894万9,000頭で、前年に比べ34万1,000頭(3.7%)減少した。

飼養頭数の内訳をみると、子取り用めす豚は78万9,100頭で、前年に比べ3万4,100頭(4.1%)減少し、肥育豚は751万5,000頭で、前年に比べ16万1,000頭(2.1%)減少した。

なお、1戸当たり飼養頭数は2,492.8頭となった。

図7 豚の飼養戸数・頭数の推移



注：平成27年及び令和2年は農林業センサス実施年のため調査を休止した（以下同じ。）。

表10 豚の飼養戸数・頭数

区分	飼養戸数		飼養頭数					1戸当たり飼養頭数	
	飼養戸数	子取り用めす豚のいる戸数	計	子取り用めす豚	種おす豚	肥育豚	その他	1戸当たり飼養頭数	子取り用めす豚
	戸	戸	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	頭	頭
実数									
令和3年	3,850	3,040	9,290.0	823.2	32.0	7,676.0	758.8	2,413.0	270.8
4	3,590	2,750	8,949.0	789.1	30.0	7,515.0	615.4	2,492.8	286.9
対前年比 (%)									
4 / 3	93.2	90.5	96.3	95.9	93.8	97.9	81.1	1)	1)
構成比 (%)									
令和3年	100.0	79.0	100.0	8.9	0.3	82.6	8.2	-	-
4	100.0	76.6	100.0	8.8	0.3	84.0	6.9	-	-

注：1) は対前年差である。

(2) 全国農業地域別飼養戸数・頭数

全国農業地域別にみると、豚の飼養戸数は、前年に比べ北海道及び四国で増加したが、これら以外の地域では減少した。

飼養頭数は、前年に比べ北海道、東海、中国及び沖縄で増加したが、これら以外の地域では減少した。

なお、地域別の飼養頭数割合は、関東・東山及び九州で全国の約6割を占めている。

図8 豚の全国農業地域別飼養戸数・頭数

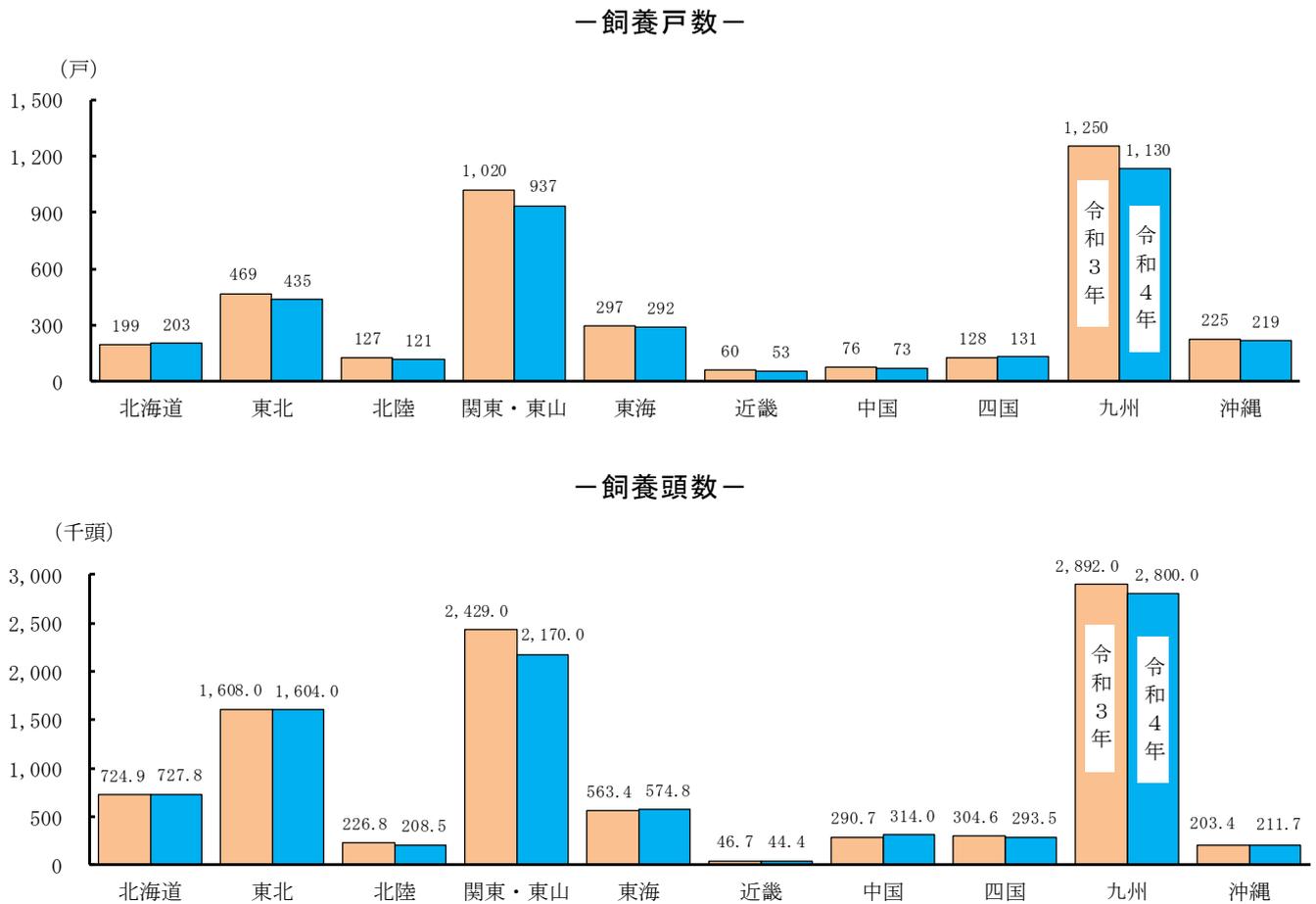


表11 豚の全国農業地域別飼養戸数・頭数

	単位	全国	北海道	東北	北陸	関東・東山	東海	近畿	中国	四国	九州	沖縄	
飼養戸数													
実数	令和3年	戸	3,850	199	469	127	1,020	297	60	76	128	1,250	225
	4	"	3,590	203	435	121	937	292	53	73	131	1,130	219
対前年比	4/3	%	93.2	102.0	92.8	95.3	91.9	98.3	88.3	96.1	102.3	90.4	97.3
全国割合	令和3年	"	100.0	5.2	12.2	3.3	26.5	7.7	1.6	2.0	3.3	32.5	5.8
	4	"	100.0	5.7	12.1	3.4	26.1	8.1	1.5	2.0	3.6	31.5	6.1
飼養頭数													
実数	令和3年	千頭	9,290.0	724.9	1,608.0	226.8	2,429.0	563.4	46.7	290.7	304.6	2,892.0	203.4
	4	"	8,949.0	727.8	1,604.0	208.5	2,170.0	574.8	44.4	314.0	293.5	2,800.0	211.7
対前年比	4/3	%	96.3	100.4	99.8	91.9	89.3	102.0	95.1	108.0	96.4	96.8	104.1
全国割合	令和3年	"	100.0	7.8	17.3	2.4	26.1	6.1	0.5	3.1	3.3	31.1	2.2
	4	"	100.0	8.1	17.9	2.3	24.2	6.4	0.5	3.5	3.3	31.3	2.4

(3) 肥育豚の飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

肥育豚の飼養頭数規模別（学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。）にみると、飼養戸数及び飼養頭数は、いずれも前年に比べ「500～999頭」の階層で増加したが、これ以外の階層で減少した。

なお、「肥育豚なし」の階層を含めた肥育豚の飼養頭数規模別の飼養頭数割合は、「2,000頭以上」の階層が全体の約8割を占めている。

図9 肥育豚の飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

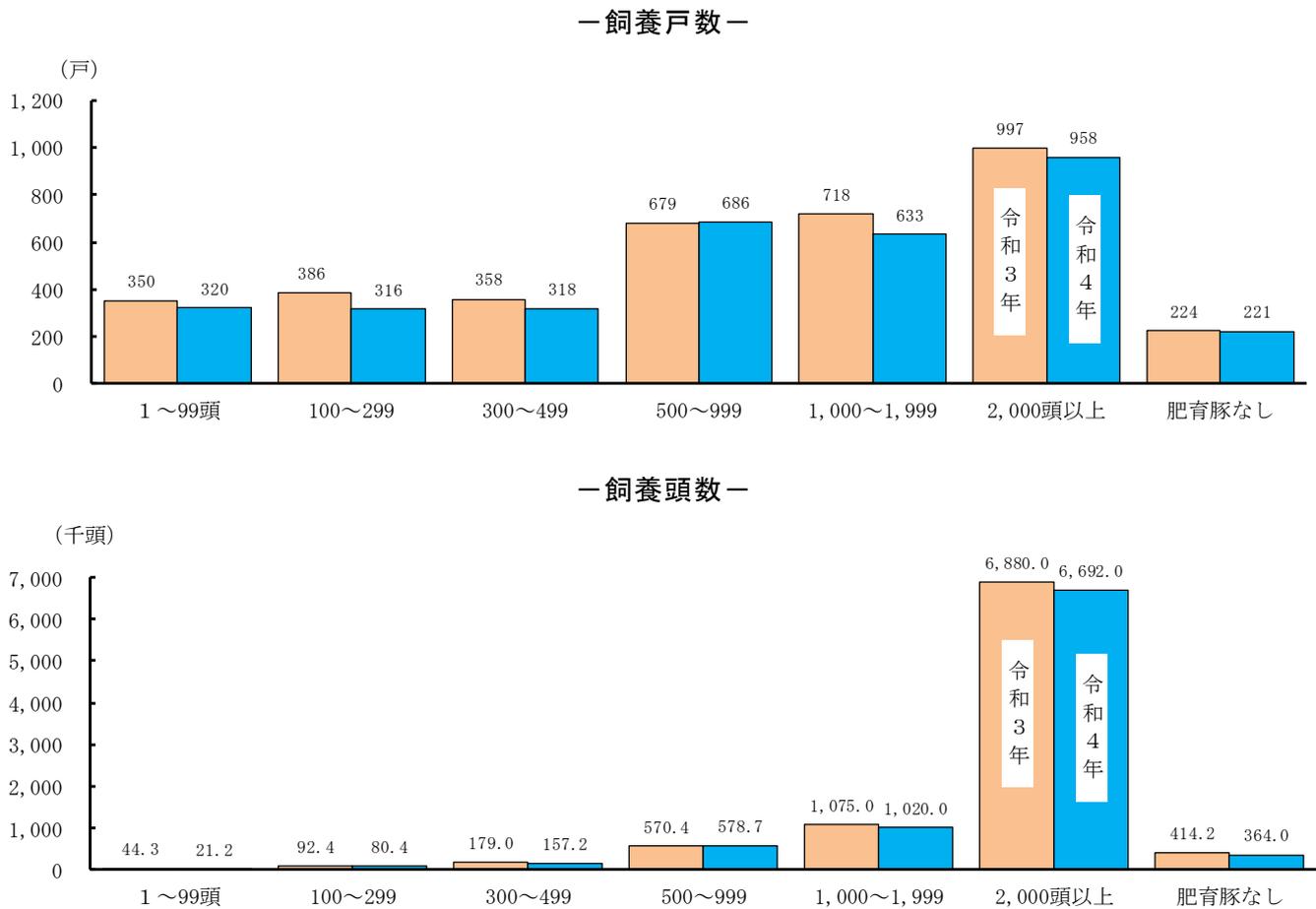


表12 肥育豚の飼養頭数規模別飼養戸数・頭数

区分	単位	計	肥育豚飼養頭数規模								肥育豚なし	
			小計	1～99頭	100～299	300～499	500～999	1,000～1,999	2,000頭以上	3,000頭以上		
飼養戸数												
実数	令和3年	戸	3,710	3,490	350	386	358	679	718	997	695	224
	4	"	3,450	3,230	320	316	318	686	633	958	662	221
対前年比	4/3	%	93.0	92.6	91.4	81.9	88.8	101.0	88.2	96.1	95.3	98.7
構成比	令和3年	"	100.0	94.1	9.4	10.4	9.6	18.3	19.4	26.9	18.7	6.0
	4	"	100.0	93.6	9.3	9.2	9.2	19.9	18.3	27.8	19.2	6.4
飼養頭数												
実数	令和3年	千頭	9,255.0	8,841.0	44.3	92.4	179.0	570.4	1,075.0	6,880.0	6,095.0	414.2
	4	"	8,914.0	8,550.0	21.2	80.4	157.2	578.7	1,020.0	6,692.0	5,913.0	364.0
対前年比	4/3	%	96.3	96.7	47.9	87.0	87.8	101.5	94.9	97.3	97.0	87.9
構成比	令和3年	"	100.0	95.5	0.5	1.0	1.9	6.2	11.6	74.3	65.9	4.5
	4	"	100.0	95.9	0.2	0.9	1.8	6.5	11.4	75.1	66.3	4.1

注：1 飼養頭数規模別飼養戸数・頭数には、学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。

2 飼養頭数規模別飼養頭数は、各階層の飼養者が飼養している全ての豚（子取り用めす豚、種おす豚、肥育豚、その他（肥育用のもと豚等）を含む。）である。

4 採卵鶏

(1) 飼養戸数・羽数

令和4年の全国の採卵鶏の飼養戸数は1,810戸で、前年に比べ70戸(3.7%)減少した。

採卵鶏の飼養羽数は1億8,266万1,000羽で、前年に比べ71万2,000羽(0.4%)減少した。

また、種鶏を除く飼養羽数は1億8,009万6,000羽で、前年に比べ82万2,000羽(0.5%)減少した。このうち、成鶏めす(6か月以上)の飼養羽数は1億3,729万1,000羽で、前年に比べ340万6,000羽(2.4%)減少した。

なお、1戸当たり成鶏めす飼養羽数は7万5,900羽となった。

図10 採卵鶏の飼養戸数及び成鶏めすの飼養羽数の推移

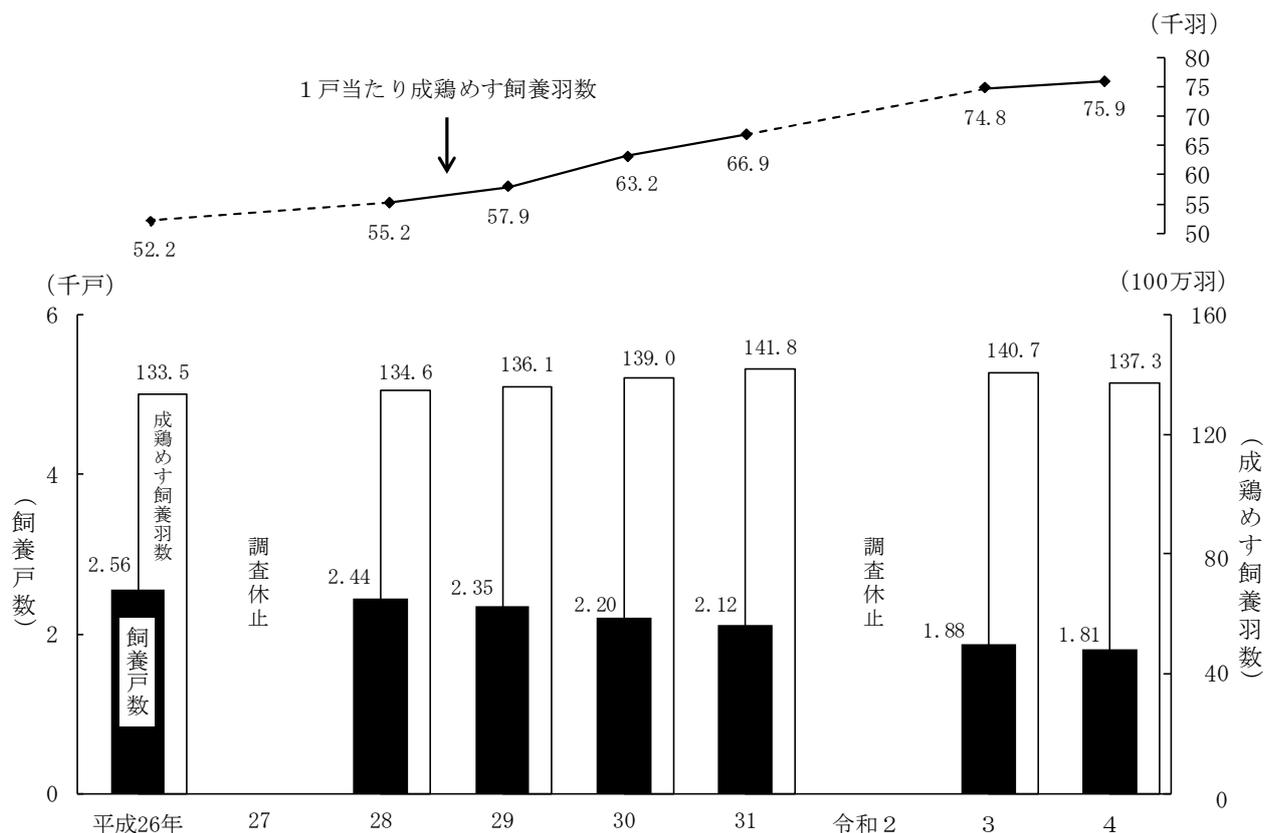


表13 採卵鶏の飼養戸数・羽数

区分	採卵鶏の飼養戸数	飼養羽数			1戸当たり成鶏めす飼養羽数	
		計	採卵鶏(種鶏を除く。)	成鶏めす(6か月以上)		種鶏
実数	戸	千羽	千羽	千羽	千羽	
令和3年	1,880	183,373	180,918	140,697	2,455	74.8
4	1,810	182,661	180,096	137,291	2,565	75.9
対前年比(%)						
4 / 3	96.3	99.6	99.5	97.6	104.5	1.1
構成比(%)						
令和3年	-	100.0	98.7	76.7	1.3	-
4	-	100.0	98.6	75.2	1.4	-

注：採卵鶏の飼養戸数には、種鶏のみの飼養者及び成鶏めすの飼養羽数が1,000羽未満の飼養者は含まない。

1) は対前年差である。

(2) 全国農業地域別飼養戸数・羽数

全国農業地域別にみると、採卵鶏の飼養戸数は、前年に比べ東北で増加したほか、北海道及び北陸で前年並みとなったが、これら以外の地域では減少した。

飼養羽数は、前年に比べ東海、四国及び沖縄で増加したが、これら以外の地域では減少した。なお、地域別の飼養羽数割合は、関東・東山が全国の約3割を占めている。

図 11 採卵鶏の全国農業地域別飼養戸数・羽数

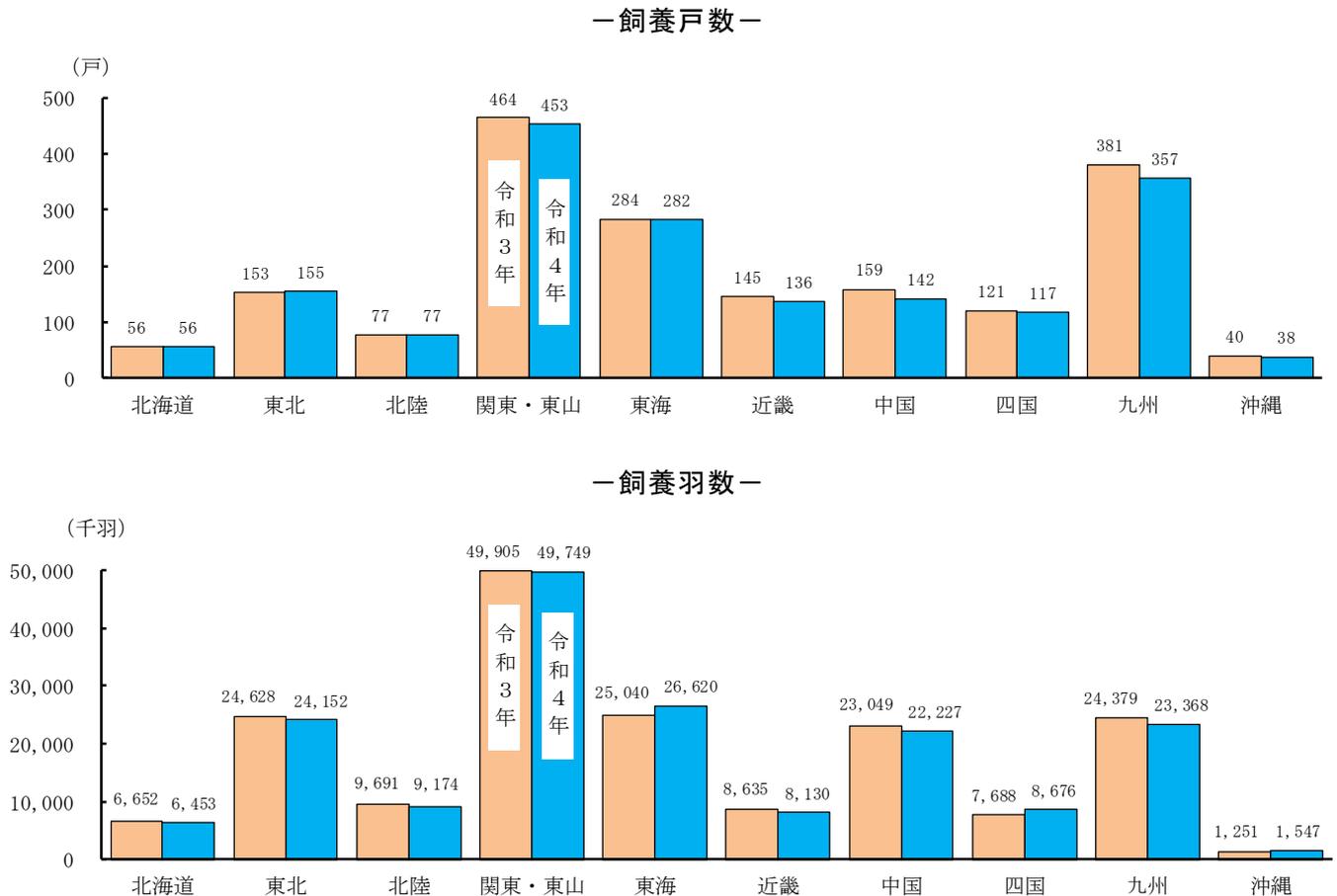


表 14 採卵鶏の全国農業地域別飼養戸数・羽数

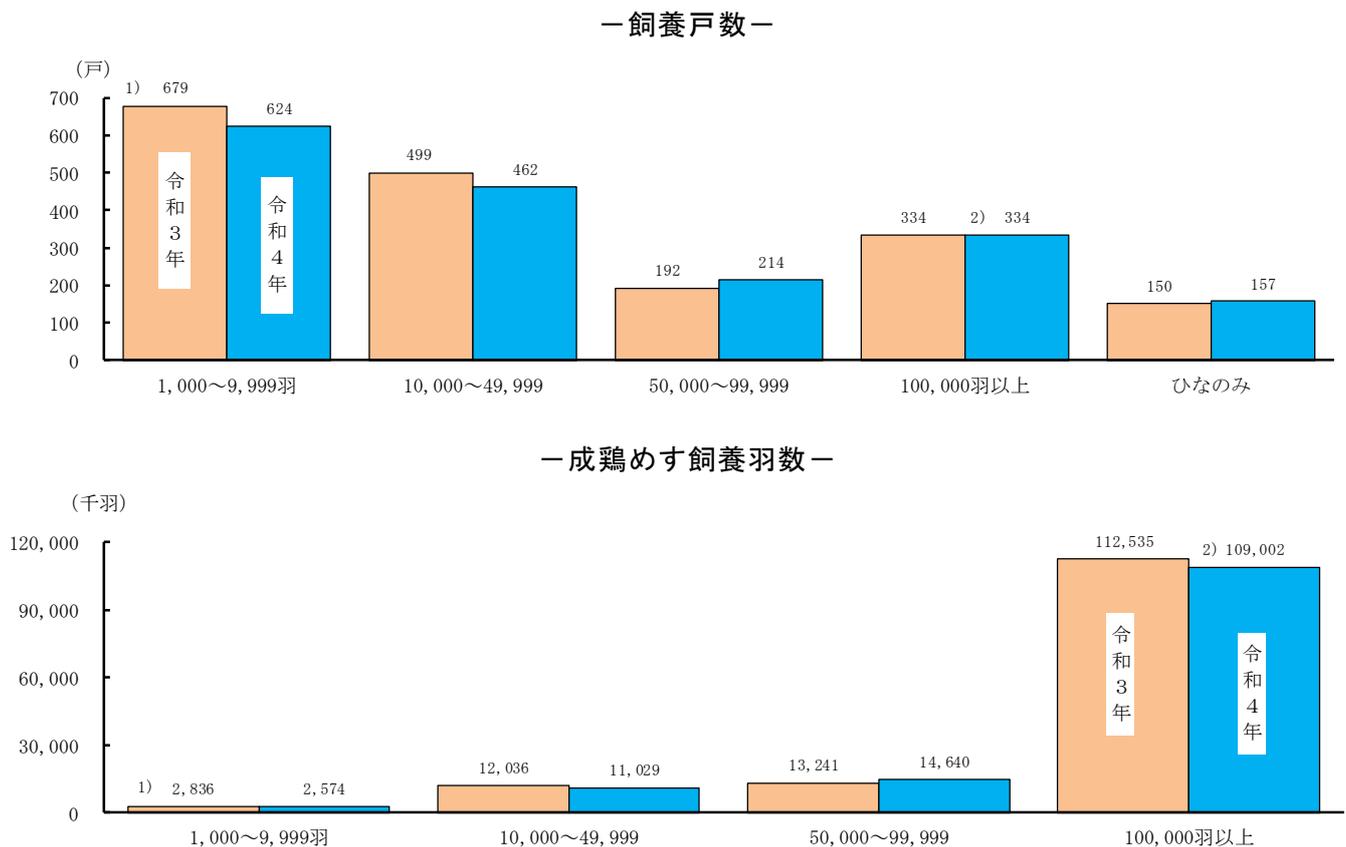
区分	単位	全国	北海道	東北	北陸	関東・東山	東海	近畿	中国	四国	九州	沖縄	
飼養戸数	実数 令和3年	戸	1,880	56	153	77	464	284	145	159	121	381	40
	4	戸	1,810	56	155	77	453	282	136	142	117	357	38
	対前年比 4/3	%	96.3	100.0	101.3	100.0	97.6	99.3	93.8	89.3	96.7	93.7	95.0
	全国割合 令和3年	%	100.0	3.0	8.1	4.1	24.7	15.1	7.7	8.5	6.4	20.3	2.1
	4	%	100.0	3.1	8.6	4.3	25.0	15.6	7.5	7.8	6.5	19.7	2.1
飼養羽数	実数 令和3年	千羽	180,918	6,652	24,628	9,691	49,905	25,040	8,635	23,049	7,688	24,379	1,251
	4	千羽	180,096	6,453	24,152	9,174	49,749	26,620	8,130	22,227	8,676	23,368	1,547
	対前年比 4/3	%	99.5	97.0	98.1	94.7	99.7	106.3	94.2	96.4	112.9	95.9	123.7
	全国割合 令和3年	%	100.0	3.7	13.6	5.4	27.6	13.8	4.8	12.7	4.2	13.5	0.7
	4	%	100.0	3.6	13.4	5.1	27.6	14.8	4.5	12.3	4.8	13.0	0.9

(3) 成鶏めすの飼養羽数規模別飼養戸数・成鶏めす飼養羽数

成鶏めすの飼養羽数規模別（学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。）にみると、飼養戸数及び飼養羽数は、いずれも前年に比べ「50,000～99,999羽」の階層で増加したが、「1,000～9,999羽」及び「10,000～49,999羽」の階層では減少した。

なお、成鶏めすの飼養羽数規模別の飼養羽数割合は、「100,000～499,999羽」及び「500,000以上」の階層で全体の約8割を占めている。

図 12 成鶏めすの飼養羽数規模別飼養戸数・成鶏めす飼養羽数



注： 令和4年から階層区分を変更し、「1,000～4,999羽」及び「5,000～9,999羽」を「1,000～9,999羽」に、「100,000羽以上」を「100,000～499,999」及び「500,000羽以上」にした。

1)は「1,000～4,999羽」及び「5,000～9,999」を合計した数値である。

2)は「100,000～499,999」及び「500,000羽以上」を合計した数値である

表 15 成鶏めすの飼養羽数規模別飼養戸数・成鶏めす飼養羽数

区 分	単位	計	成 鶏 め す 飼 養 羽 数 規 模							ひなのみ
			小計	1,000～9,999羽	10,000～49,999	50,000～99,999	100,000羽以上	100,000～499,999	500,000羽以上	
飼 養 戸 数										
実 数 令和3年	戸	1,850	1,700	679	499	192	334	150
4	戸	1,790	1,630	624	462	214	334	279	55	157
対前年比 4 / 3	%	96.8	95.9	91.9	92.6	111.5	100.0	nc	nc	104.7
構 成 比 令和3年	〃	100.0	91.9	36.7	27.0	10.4	18.1	nc	nc	8.1
4	〃	100.0	91.1	34.9	25.8	12.0	18.7	15.6	3.1	8.8
成鶏めす飼養羽数										
実 数 令和3年	千羽	-	140,648	2,836	12,036	13,241	112,535	-
4	千羽	-	137,245	2,574	11,029	14,640	109,002	60,160	48,842	-
対前年比 4 / 3	%	-	97.6	90.8	91.6	110.6	96.9	nc	nc	-
構 成 比 令和3年	〃	-	100.0	2.0	8.6	9.4	80.0	nc	nc	-
4	〃	-	100.0	1.9	8.0	10.7	79.4	43.8	35.6	-

注： 1 飼養羽数規模別飼養戸数・成鶏めす飼養羽数には、学校、試験場等の非営利的な飼養者及び種鶏のみの飼養者は含まない。

2 令和4年から階層区分を変更し、「1,000～4,999羽」及び「5,000～9,999」を「1,000～9,999羽」に、「100,000羽以上」を「100,000～499,999」及び「500,000羽以上」にした。

1)は「1,000～4,999羽」及び「5,000～9,999」を合計した数値である。

2)は「100,000～499,999」及び「500,000羽以上」を合計した数値である。

5 ブロイラー

(1) 飼養戸数・羽数及び出荷戸数・羽数

令和4年の全国のブロイラーの飼養戸数は2,100戸で、前年に比べ60戸(2.8%)減少した。飼養羽数は1億3,923万羽で、前年に比べ42万8,000羽(0.3%)減少した。

なお、1戸当たり飼養羽数は6万6,300羽となった。

また、出荷戸数は2,150戸で、前年に比べ40戸(1.8%)減少した。

出荷羽数は7億1,925万9,000羽で、前年に比べ542万5,000羽(0.8%)増加した。

なお、1戸当たり出荷羽数は33万4,500羽となった。

図13 ブロイラーの飼養戸数・羽数の推移

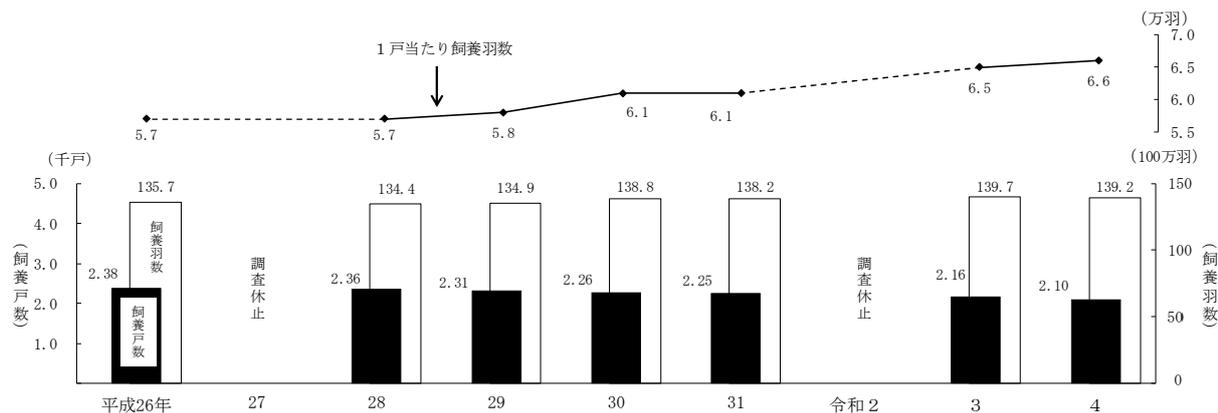


図14 ブロイラーの出荷戸数・羽数の推移

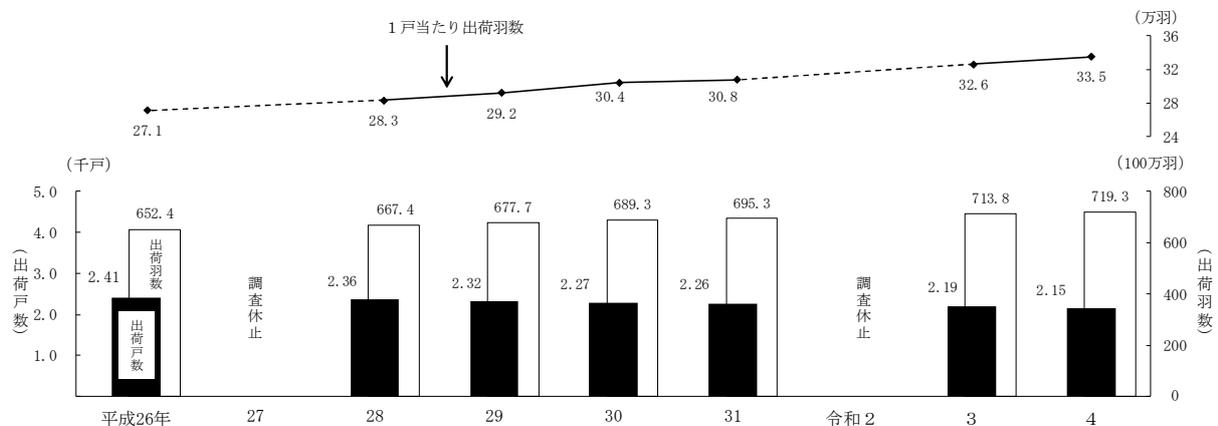


表16 ブロイラーの飼養戸数・羽数及び出荷戸数・羽数

区分	飼養戸数	飼養羽数	1戸当たり飼養羽数	出荷戸数	出荷羽数	1戸当たり出荷羽数
	戸	千羽	千羽	戸	千羽	千羽
実数						
令和3年	2,160	139,658	64.7	2,190	713,834	326.0
4	2,100	139,230	66.3	2,150	719,259	334.5
対前年比 (%)						
4 / 3	97.2	99.7 1)	1.6	98.2	100.8 1)	8.5

注：1 ブロイラーの飼養戸数・羽数及び出荷戸数・羽数には、ブロイラーの年間出荷羽数が3,000羽未満の飼養者は含まない。

2 各年次の2月1日現在でブロイラーの飼養実態がない場合であっても、前1年間（前年の2月2日から当年の2月1日まで）に3,000羽以上のブロイラーの出荷があれば出荷戸数・羽数に含めた。

1) は対前年差である。

(2) 全国農業地域別出荷戸数・羽数

全国農業地域別にみると、ブロイラーの出荷戸数は、前年に比べ四国で増加したほか、北海道、九州及び沖縄で前年並みとなったが、これら以外の地域では減少した。

出荷羽数は、前年に比べ北陸、東海、中国、四国及び九州で増加したが、これら以外の地域では減少した。

なお、地域別の出荷羽数割合は、東北及び九州で全国の約7割を占めている。

図 15 ブロイラーの全国農業地域別出荷戸数・羽数

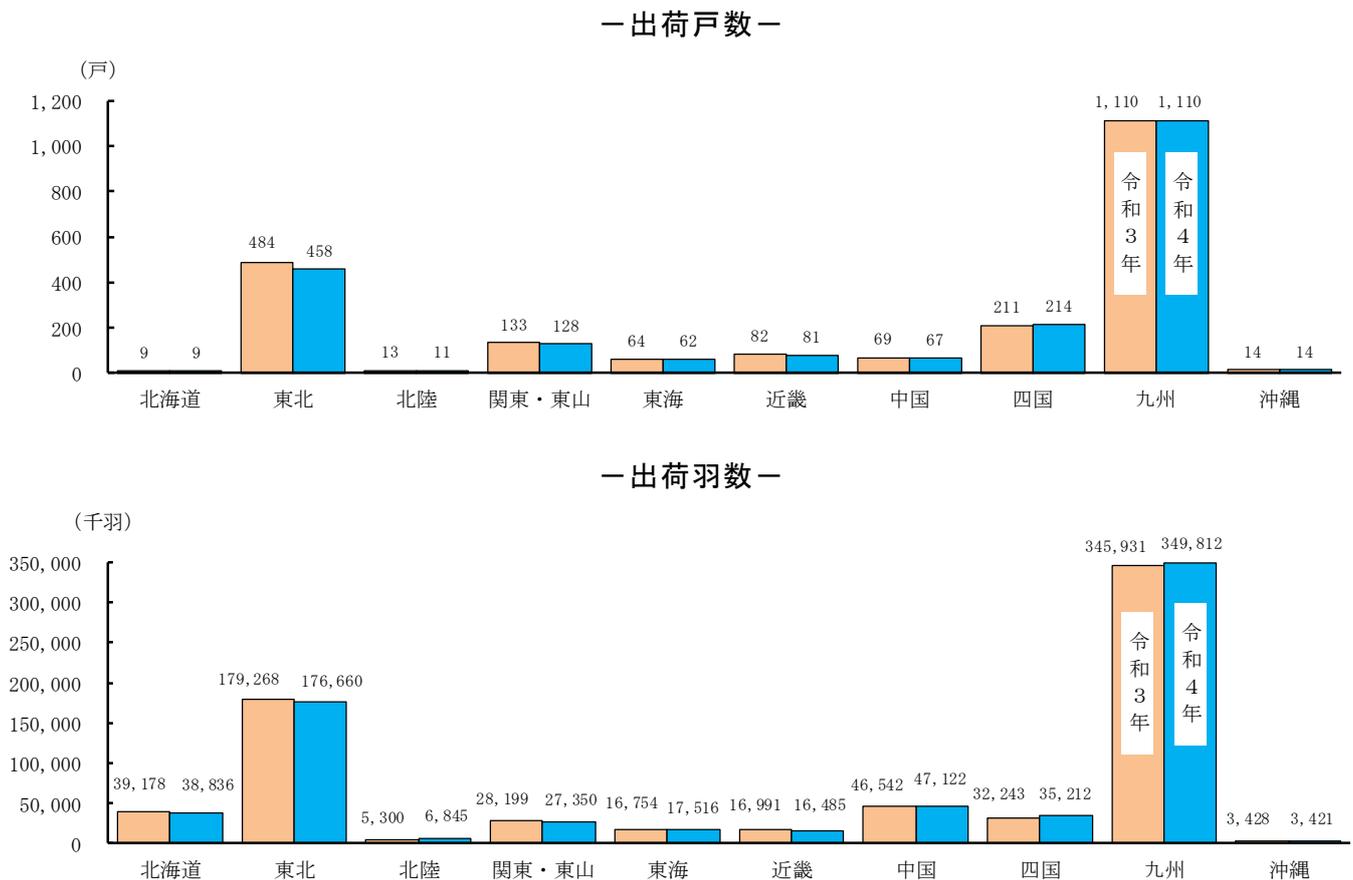


表 17 ブロイラーの全国農業地域別出荷戸数・羽数

区 分	単位	全 国	北 海 道	東 北	北 陸	関 東 東 山	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄	
出 荷 戸 数	実 数 令和 3年	戸	2,190	9	484	13	133	64	82	69	211	1,110	14
	4	戸	2,150	9	458	11	128	62	81	67	214	1,110	14
対前年比	4/3	%	98.2	100.0	94.6	84.6	96.2	96.9	98.8	97.1	101.4	100.0	100.0
全 国 割 合	令和 3年	戸	100.0	0.4	22.1	0.6	6.1	2.9	3.7	3.2	9.6	50.7	0.6
	4	戸	100.0	0.4	21.3	0.5	6.0	2.9	3.8	3.1	10.0	51.6	0.7
出 荷 羽 数	実 数 令和 3年	千羽	713,834	39,178	179,268	5,300	28,199	16,754	16,991	46,542	32,243	345,931	3,428
	4	千羽	719,259	38,836	176,660	6,845	27,350	17,516	16,485	47,122	35,212	349,812	3,421
対前年比	4/3	%	100.8	99.1	98.5	129.2	97.0	104.5	97.0	101.2	109.2	101.1	99.8
全 国 割 合	令和 3年	千羽	100.0	5.5	25.1	0.7	4.0	2.3	2.4	6.5	4.5	48.5	0.5
	4	千羽	100.0	5.4	24.6	1.0	3.8	2.4	2.3	6.6	4.9	48.6	0.5

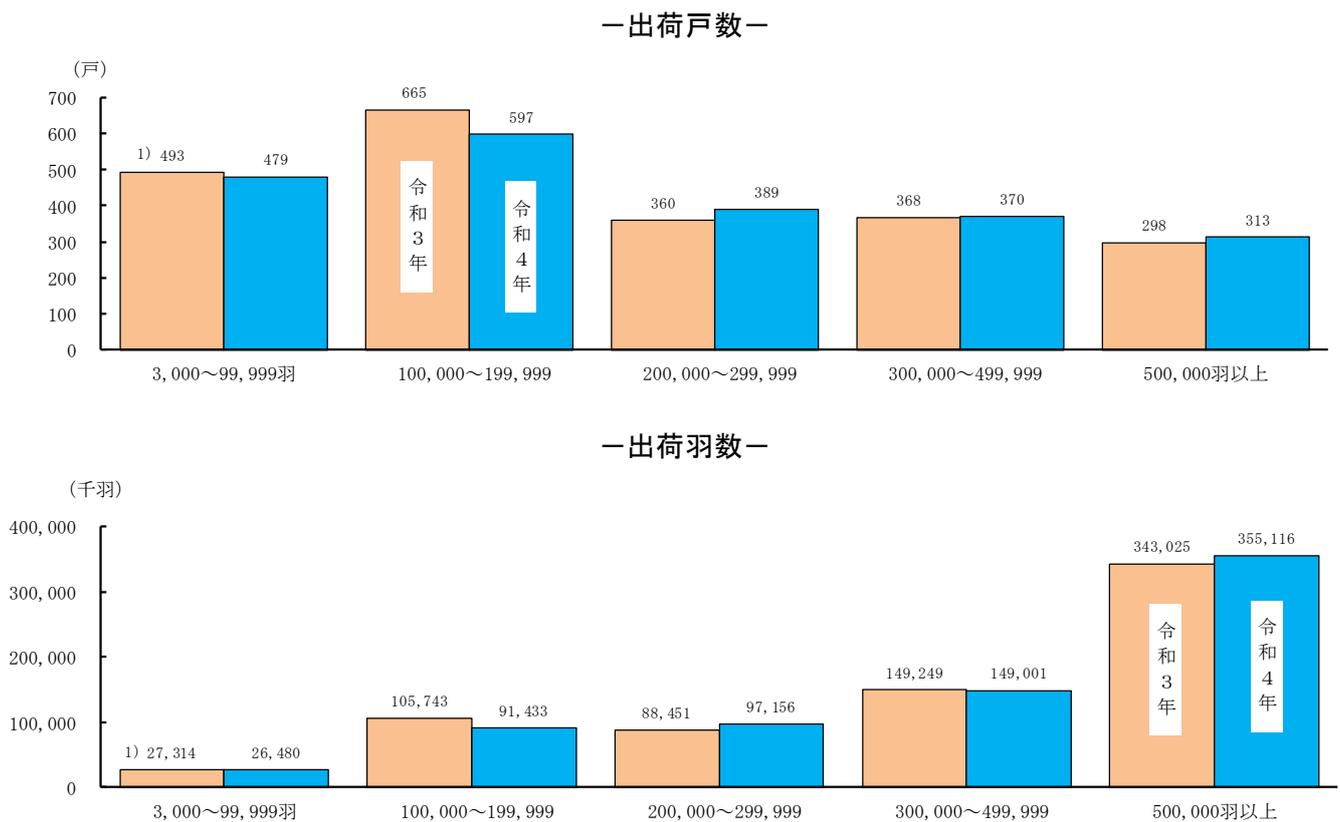
(3) 出荷羽数規模別出荷戸数・羽数

出荷羽数規模別（学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。）にみると、出荷戸数は、前年に比べ「3,000～99,999羽」及び「100,000～199,999羽」の階層で減少したが、これら以外の階層では増加した。

出荷羽数は、前年に比べ「200,000～299,999羽」及び「500,000羽以上」の階層で増加したが、これら以外の階層では減少した。

なお、出荷羽数規模別の出荷羽数割合は、「500,000羽以上」の階層が全体の約5割を占めている。

図 16 ブロイラーの出荷羽数規模別出荷戸数・羽数



注：令和4年から階層区分を変更し、「3,000～49,999羽」及び「50,000～99,999」を「3,000～99,999羽」にした。

1)は「3,000～49,999羽」及び「50,000～99,999」を合計した数値である。

表 18 ブロイラーの出荷羽数規模別出荷戸数・羽数

区 分	単位	計	3,000～ 99,999羽	100,000～ 199,999	200,000～ 299,999	300,000～ 499,999	500,000羽 以 上
出 荷 戸 数							
実 数 令和 3年	戸	2,180	493	665	360	368	298
4	"	2,150	479	597	389	370	313
対 前 年 比 4 / 3	%	98.6	97.2	89.8	108.1	100.5	105.0
構 成 比 令和 3年	"	100.0	22.6	30.5	16.5	16.9	13.7
4	"	100.0	22.3	27.8	18.1	17.2	14.6
出 荷 羽 数							
実 数 令和 3年	千羽	713,782	27,314	105,743	88,451	149,249	343,025
4	"	719,186	26,480	91,433	97,156	149,001	355,116
対 前 年 比 4 / 3	%	100.8	96.9	86.5	109.8	99.8	103.5
構 成 比 令和 3年	"	100.0	3.8	14.8	12.4	20.9	48.1
4	"	100.0	3.7	12.7	13.5	20.7	49.4

注：1 出荷羽数規模別出荷戸数・羽数には、学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。

2 令和4年から階層区分を変更し、「3,000～49,999羽」及び「50,000～99,999」を「3,000～99,999羽」にした。

1)は「3,000～49,999羽」及び「50,000～99,999」を合計した数値である。